

Warm zone (危険域)での活動？



Warm Zoneでの医療の要否判

断

・ Cold Zoneでの活動が基本である
限定的にWarm Zoneでの活動を考慮する。

- ・ 除染まで待たずに大量の重症者が発生している
- ・ けいれん
- ・ 早期拮抗薬投与が有用なC剤暴露
(神経剤、シアン)

Warm Zoneでの限定的医療

Warm Zoneで有効かつ可能な医療行為とは？

かなり限定的!!

- ・ 気道確保・呼吸管理
- ・ 骨髄輸液 (Bone Injection Gunなど)
- ・ 早期の薬剤投与
(CN・Nの検索とけいれん対処)
→ 神経剤暴露の判断 (縮瞳、分泌亢進、線維束攣縮)



Warm zoneでの具体的医療行為

① 気道確保・呼吸管理

気管挿管等: 神経剤暴露の際は気道確保だけでなく頻回の吸引と高气道圧に耐えられる方法

② 抗けいれん薬: ジアゼパム10mg筋注

③ 抗神経剤薬: MARK-I kit (アトロピン+PAM) 筋注

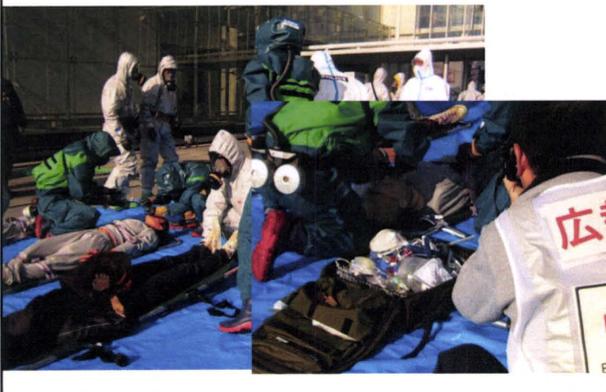
④ 抗シアン薬:

ヒドロキソコパラミン5g + 蒸留水100ml点滴

* ⑤ (確定時のみ) 抗ルイサイト薬: BAL100~300mg筋注

* これらの医療行為は継続的に
実施の要否を判断する

気道確保



Warm zoneで活動する際の注意

① レベルCの防護具 (可能な限り高度な吸収缶が望ましい) は万全ではない!

- ・ 防護具の破損に注意 (肘当て、膝当てなど)
- ・ 原因化学物質の種類によっては不十分な防護
- ・ 放射線の種類によっては被曝防護できない

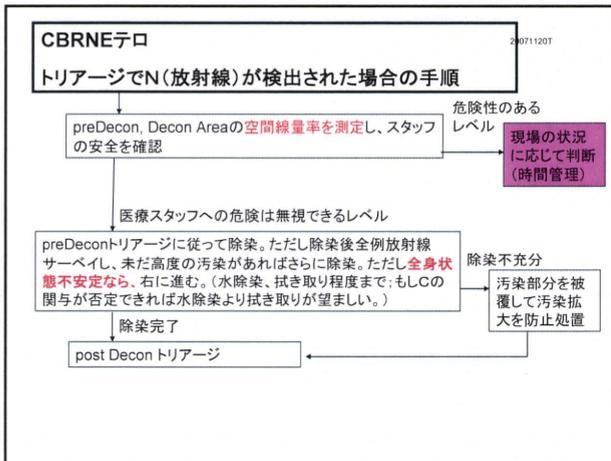
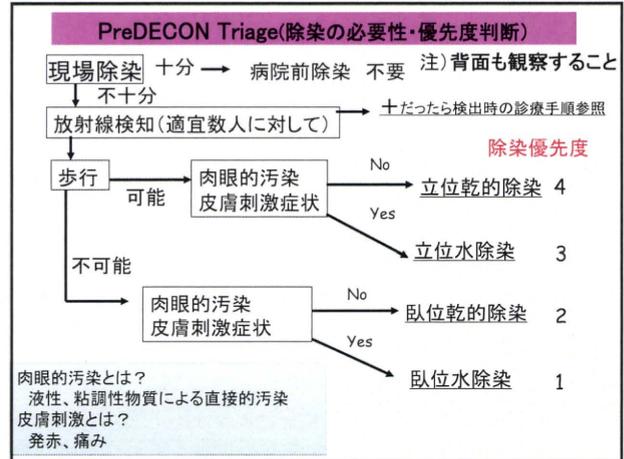
② 生殖可能女性は活動人員に選定しない

③ 1人の継続活動時間を30分に制限、必要に応じて交代

II-1 PreDECON Triage

- 除染の優先順位・方法の判断
軽症者(自力移動可能)と中等症、重症者(自力移動不可)を分離
- 肉眼的曝露有・爆発テロが疑われる場合、放射線測定を数名に対して適宜行う

肉眼的汚染とは？
液性、粘調性物質による直接的汚染
皮膚刺激とは？
発赤、痛み



II-2 除染 除染方法 (消防機関等が実施する活動への協力)

- 乾的除染(脱衣+露出部拭き取り)
- 水除染(乾的除染+汚染部洗浄シャワー)
- ふき取り除染

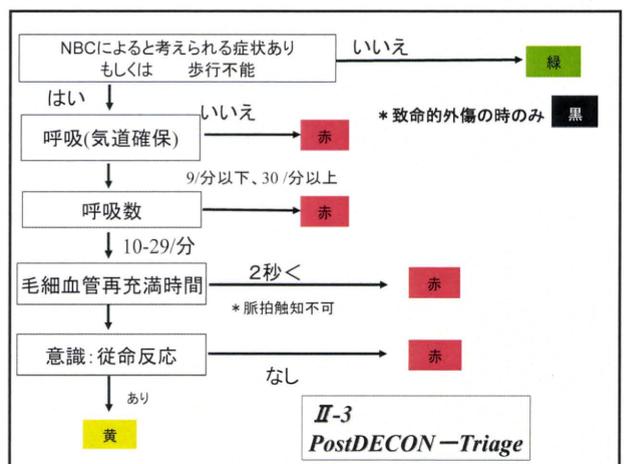
除染中の緊急処置

- 気道確保(気管挿管など)、呼吸管理
- 痙攣時にはジアゼパム10mg筋注・5mg静注
- 神経剤曝露が疑われる際のアトロピン1~2mg筋注

注)(2)(3)については必要に応じて繰り返し投与

II-3 PostDECON-Triage

- 傷病者の除染後の治療の優先順位を判断
- 致命的外傷患者でない限り、蘇生の可能性があるので安易に黒に判定しない。



Ⅲ Evaluation and Care Ⅲ-1 primary survey

目標: 搬送できるまでの間、生理学的危機を感知し蘇生する。
(バイタルサインの安定化)
・**CN・N(シアン、神経剤)**の拾い上げを特に意識する。

第一印象

- ・ *** CN・N(シアン、神経剤)**を素早く探す
- ・ ABCDの評価
- ・ ***PSPS***の評価

*
縮腫(P)
鼻汁・唾液などの分泌亢進(S)
肺・呼吸(P)
皮膚・筋所見(S)



* 詳細なABCDEアプローチ⁽¹⁾

*** CN・N(シアン、神経剤)を探せ!**

Airway 気道管理

必要に応じ気管挿管。

分泌が多い→N→吸引・アトロピン1~2mg筋注

Breathing 呼吸の評価と安定化

頸部・胸部の観察、酸素投与

SpO2低下の無い呼吸困難

→CN? →シアノキッド点滴と気管挿管と100%酸素投与

Circulation 循環の評価と安定化

皮膚所見、脈の触知、輸液路確保・輸液

* 詳細なABCDEアプローチ⁽²⁾

Dysfunction of CNS 中枢神経の評価と安定化

意識レベル確認、瞳孔所見、

痙攣コントロール

→ジアゼパム10mg筋注 or 5mg静注

* 瞳孔正常、分泌亢進なし、線維束攣縮なしの痙攣
→CNを疑う

Exposure and Environmental control

除染後の衣類除去と環境管理

外傷の合併、皮膚病変評価、保温

→皮膚の痛み、発赤・腫脹・水疱などから

ルイサイトを疑う

Ⅲ-2 secondary survey

目的:

繰り返し状態観察して搬送に備える

手順: CBRNEの各原因の特性を念頭に、発災状況把握と身体観察から原因物質の特定と状態変化に備える

【重要】

「NBCテロ現地関係機関連携モデル」に基づき

現地本部での各情報の共有に努める。

日本中毒情報センターや放射線医学総合研究所の情報を総合して評価・診療をする。

現場での物質簡易検知結果と身体所見が合致する

か否かを常に考え、**相互連絡と搬送医療機関への情報提供**を。

物質特定と観察

① 状況から曝露が疑われる

(不特定多数の傷病者が急に発生、動物、鳥、魚、植物の死や変化、水滴や油滴の付着)

② 瞳孔(P)、分泌(S)、呼吸・肺(P)、皮膚・筋(S)をcheck

いずれかの物質に合致しない場合、PSPSの陽性所見を重視して、**複数の物質曝露**を考慮する。

チェックリストを利用

詳細な身体観察

NBC診療セカンダリーサーベイチェックリスト

	診療結果	神経剤	シアン	窒息剤	びらん剤	催涙剤	N	ボツリヌス
瞳孔(P)	瞳孔	○			(○)			
	散瞳		(○)					
分泌(S)	結膜炎、充血			○	○	○		
	亢進	○			(○)			
	流涙			○		○		
呼吸(P)	頻呼吸	(○)		○				
	呼吸数減少		(○)	○				○
	SpO2低下	○	×	○				○
皮膚(S)	多汗	○			(○)			
	びらん・水疱				○			
	発赤・紅斑				○		○	
	鮮紅色		○					
	露出部の熱感					○		
	線維束硬縮	○						




【特異的治療】

- ・神経剤
 - アトロピン1~2mg im (条件が許せばivも)
 - 分泌が落ち着くまで 3~5分毎に繰り返す
 - PAM 1g 20分以上かけて静注
- ・シアン化合物
 - ①ヒドロキシコバラミン5g+注射用蒸留水100ml静注
 - ②亜硝酸アミル吸入5分毎に5~6回
 - 3%亜硝酸ナトリウム(院内調剤)10ml 5~15分かけて
 - ③②の後10%チオ硫酸ナトリウム 125ml10分以上かけて
- ・びらん剤
 - ルイサイトならBAL2~4mg/kg4~12時間毎筋注
 - BAL軟膏(国内に無)
- ・窒息剤
 - 気管支拡張薬

CBRNE毎の対応

- C: 2剤3剤の複数の化学剤を混ぜて散布される可能性を常に念頭に置く。この場合、チェックリストの表の陽性所見を重視して、複数の範疇に当てはまる可能性を考慮する。
- B: Nと同様に曝露直後に発病することはまれであり、発症後は通常の感染症対応になる。例外的にボツリヌス毒素の曝露によって呼吸不全が生じた場合にPrimary Surveyにおいて気道確保と人工呼吸対応をすることで生命維持可能である。

バイタルサイン(ABCD)、全身状態の安定化に努めながらすすめる。

- R: 被曝による初期症状はないことが多いので、放射性物質散布の予告がないとなかなか気が付きにくい。放射性物質を広く散布することを目的に爆発物に混入させる所謂dirty bombがある。小規模な爆発の際に想起する必要がある。数種の放射性物質に関しては体外へ排出するためのキレート剤が存在するが、通常C剤に対する拮抗薬に比べて一刻を争うほど緊急性が高いものではない。
- N: 放射性物質曝露と同様に直後は無症状であり、判別困難なことが多い。核兵器の場合爆発エネルギーと熱エネルギーが大きく、重篤な外傷や熱傷を負うことが多いので、被曝レベルの検知結果によっては除染よりJATECに準じた外傷処置が優先されることがある。
- E: 爆発による重篤な多発外傷を受傷することが多い。C剤やRの混入に注意しながらJATECに準じた外傷対応が求められる。

**DMAT
APEC 対応マニュアル**

**資料3
災害拠点病院、後方搬送関連資料**

	病院名	部署	電話番号	災害後 1時間	多発外 傷患者	広範囲 熱傷患 者	ヘリ ポート
1	昭和大学藤が丘病院	救命センター受付	045-974-6357	2	2	0	△
2	横浜労災病院	救急センター直通	045-474-8888	2	1	1	○
3	昭和大学横浜市北部病院	電話交換(24H体制)	045-949-7000	1	1	0	
4	済生会横浜市東部病院	医事室	045-576-3000	5	2	2	△
5	聖マリアンナ医科大学横浜市 西部病院	救命センター	045-366-1111	3	2	0	△
6	けいゆう病院	救急外来	045-221-8181	1	0	0	×
7	横浜市長市民病院	救命救急センター	045-331-1000	2	1	0	△
8	国立病院機構横浜医療セン	企画課医事 飯田さん	045-851-2621	3	0	0	×
9	横浜市長大学附属市民総合医 療センター	救命事務室	045-261-5656	2	2	2	◎
10	済生会横浜市南部病院	救急センター	045-832-1111	0	1	1	
11	横浜市長大学附属病院	救急外来	045-787-2828	2	1	0	
12	横浜南共済病院	救急センター師長	045-782-2101	1	1	0	
13	横浜市長立みなと赤十字病院	救急外来	045-628-6100	4	2	1	◎
				28	16	7	

14	聖マリアンナ医科大学病院	救命センター 石上さん	044-977-8111 (内6417-5189)	4	2	0	
15	帝京大学医学部附属溝口病院	総務課	044-844-3333	4	2	0	
16	川崎市立多摩病院	救命受付	防災センター	0	0	0	
17	川崎市立川崎病院	看護部当直師長	044-233-5521(代)	5	3	3	◎
18	関東労災病院	防災センター	044-411-3131	5	2	0	○
19	日本医科大学武蔵小杉病院	村井 孝次	044-733-5181	1	1	1	○
20	横須賀共済病院	守衛室	046-822-0689	3	2	1	
21	横須賀市長市民病院	防災センター	046-856-3136	0	0	0	
22	藤沢市長市民病院	救命救急受付	0466-25-3111(代)	1	1	1	
23	茅ヶ崎市長市民病院	当直	0467-52-1111	1	0	0	○
24	東海大学医学部付属病院	救命センター受付(斉藤)	0463-93-1121	2	2	2	◎
25	平塚市長市民病院	救命センター医師(要確認)	0463-32-0015	2	1	0	
26	秦野赤十字病院	社会課(唐鎌)	0463-81-3721	3	0	0	
27	厚木市長市民病院	事務当直	046-221-1570	2	2	1	
28	大和市長市民病院	医事課(原田さん)	046-260-0111	0	0	0	
29	北里大学病院	救命センター	042-778-8128	3	2	1	○
30	相模原協同病院	防災センター	042-772-4291	3	1	0	
31	津久井赤十字病院	防災センター	042-784-1101	0	0	0	
32	神奈川県立足柄上病院	救急受付	0465-83-0351	0	0	0	○
33	小田原市長市民病院	防災センター	0465-34-3175	5	2	0	
				22	11	5	

県外搬送拠点

災害医療センター	救命センター医師リーダー	042-526-5511	5	3	2	◎
東京医科歯科大学	救命センターホットライン	03-5802-4517	5	2	0	◎
東邦大学大森病院	APEC関係	03-3762-4151		2	1	
君津中央病院	救命センター医師	0438-36-1071		1	1	◎
	ドクヘリホットライン	0438-36-9919				
日本医科大学北総病院	APEC関係	0476-99-1111	6	3	0	◎
成田赤十字病院	APEC関係	0476-22-2311	1	1	1	◎

災害拠点病院等キヤパティ情報(近隣都県)

資料3.2

都道府県名	病院名	救命救急センター	DMA Tチ ム数	ICU病 床数	手術室	年間受 入れ救 急車数	三次 救急患 者	救急科 医師数	多発外 傷患者	広範 熱傷患 者	多数傷 病者受 入れ訓 練	除染設備	個人防護 具	NBC災 害訓練
埼玉	川口市立医療センター	○	2	8	8	4,404	1,215	8	3	0	-		-	-
埼玉	済生会川口総合病院		0	4	6	2,603	-	0	3	0	実施		-	-
埼玉	北里大学北里研究所メディカルセンター		0	6	6	1,915	90	0	1	0	実施		-	-
埼玉	埼玉医科大学国際医療センター	○	2	108	16	3,351	752	18	2	2	-		-	-
埼玉	防衛医科大学校病院	○	1	6	14	2,722	781	4	3	1	実施		-	-
埼玉	深谷赤十字病院	○	1	10	8	2,583	1,639	2	1	1	実施	○	~20	-
埼玉	獨協医科大学越谷病院	○	2	10	12	2,635	704	11	2	1	-	○	~20	-
埼玉	済生会栗橋病院		0	8	5	1,963		0	0	0	-		-	-
埼玉	さいたま市立病院	○	2	6	11	2,780	2,201	9	2	2	実施	○	20~	実施
埼玉	さいたま赤十字病院	○	2	6	11	2,780	2,201	9	2	2	実施	○	20~	実施
埼玉	自治医科大学附属さいたま医療センター		1	14	12	3,584	-	3	1	0	-		-	-
埼玉	埼玉医科大学総合医療センター	○	3	6	11	4,463	1,027	17	2	1	-	○	~20	-
千葉	千葉大学医学部付属病院		3	8	14	2,136	503	14	2	2	実施	○	~20	-
千葉	千葉県救急医療センター	○	2		3	1,946	2,577	41	3	2	実施	○	~20	-
千葉	千葉市立海浜病院		0	14	4	1,922	0	0	1	0	実施		-	-
千葉	船橋市立医療センター	○	1	8	8	3,209	534	5	1	1	-		20~	-
千葉	東京歯科大学市川総合病院			4	13	4,064		0	3	2	実施		-	-
千葉	順天堂大学医学部附属浦安病院	○	1	6	9	5,344	946	12	3	2	実施		~20	-
千葉	東京女子医科大学附属八千代医療セン		0	12	6	3,974	93	2	1	1	実施		-	-
千葉	国保松戸市立病院	○	1	10	8	3,637	869	4	1	0	実施		-	-
千葉	東京慈恵会医科大学附属柏病院		0	14	11	2,793	512	12	2	0	実施		-	-
千葉	成田赤十字病院	○	2	8	8	7,693	1,085	4	2	1	実施	○	~20	-
千葉	日本医科大学千葉北総病院	○	2	16	12	3,273	963	17	2	1	実施	○	~20	-
千葉	千葉県立東金病院		0	0	2	527	71	0	0	0	-		-	-
千葉	総合病院国保旭中央病院	○	2	4	12	6,000	1,200	6	2	0	実施		-	-
千葉	千葉県立佐原病院		0	0	4	1,201	10	0	0	0	-		-	-
千葉	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	○	2	8	17	3,112	2,578	12	3	3	実施		20~	-
千葉	安房地域医療センター		0	4	3	1,483	0	2	0	0	-		20~	-
千葉	国保直営総合病院 君津中央病院	○	2	34	9	4,292	2,903	7	3	0	-	○	-	-
千葉	千葉県循環器病センター		1	10	5	1,554	0	0	0	0	実施		-	-
千葉	帝京大学ちば総合医療センター			8	7	2,793		6	0	0	-		-	-
									29	15				

災害拠点病院等キャパシティ情報(近隣都県)

資料3.2

都道府県名	病院名	救命救急センター	DMA T子一ム数	ICU病床数	手術室	年間受入れ救急車数	三次救急患者	救急科医師数 <small>(0:兼務にて対応)</small>	多発外傷患者	広範囲熱傷患者	多数傷病者受入れ訓練	除染設備	個人防護具	NBC災害訓練
東京	東京都済生会中央病院	○	0	12	7	3,000	約20		0	0	実施		-	実施
東京	駿河台日本大学病院	○		3	7	2,285	515	21	1	1	-		-	-
東京	日本医科大学付属病院	○		34	15	5,279	1,912	23	3	2	実施	○	~20	実施
東京	東京慈恵会医科大学付属病院		0	20	23	5,759	0	6	1	0	実施		~20	-
東京	聖路加国際病院	○	0	20	11	8,799	927	13	2	2	実施	○	20~	-
東京	東京都立駒込病院		0	4	9	1,389	0	0	0	0	実施		-	-
東京	順天堂大学医学部附属 順天堂医院		0	28	15	5,000	20	6	2	0	実施		-	-
東京	北里大学北里研究病院		0	4	5	1,739	24	0	0	0	実施		-	-
東京	東京医科歯科大学医学部附属病院	○	2	12	16	6,732	175	17	1	0	-	○	~20	実施
東京	東京大学医学部附属病院		1	40	23	7,508	631	18	0	0	実施	○	~20	実施
東京	永寿総合病院		0	5	5	5,667		1	2	0	実施		-	-
東京	財団法人東京都保健医療公社荏原病院	○	0	6	5	3,046	0	0	0	0	-		20~	-
東京	東邦大学医療センター大森病院	○	4	10	14	6,002	308	9	2	1	実施	○	~20	実施
東京	昭和大学病院	○	3	14	13	4,834	919	26	2	1	実施		-	-
東京	東京都立広尾病院	○	10	8	7	5,901	1,238	8	3	1	実施	○	~20	実施
東京	日本赤十字社医療センター	○	1	6	8	6,153	424	6	2	1	実施	○	20~	実施
東京	社団法人 至誠会第二病院		0			2,521	0	0	0	0	-		-	-
東京	国立病院機構東京医療センター	○	2	5	12	6,720	313	8	2	1	実施	○	~20	-
東京	公立学校共済組合関東中央病院			6	6	2,335	188	0	0	0	-		20~	-
東京	東京都立松沢病院		0	0	3	0	0	0	0	0	-		-	-
東京	医療法人財団荻窪病院		1	0	5	1,724		0	1	1	実施		-	-
東京	立正佼成会付属佼成病院			4	6	1,910	0	0	3	2	-		~20	-
東京	慶應義塾大学病院			10	23	6,285	0	18	2	1	実施	○	-	-
東京	東京女子医科大学病院	○	0	88	22	3,986	649	11	2	1	実施	○	~20	-
東京	東京医科大学病院	○	14	16	16	5,586	1,202	11	2	2	実施	○	~20	-
東京	東京医療生活協同組合 中野総合病院			0	4	3,025	0	0	2	2	実施		-	-
東京	財団法人東京都保健医療公社 大久保			0	1	3,021	0	0	1	0	-		-	-
東京	国立国際医療センター 戸山病院	○	2	6	13	9,000	800	14	3	0	実施		-	-
東京	社会保険中央総合病院		0	6	10	2,652	0	0	0	0	-		-	-
東京	東京警察病院		0	8	10	5,447	0	4	2	1	実施	○	20~	実施
東京	日本大学医学部附属板橋病院	○	0	38	13	6,733	1,989	18	2	1	-		~20	-
東京	帝京大学医学部附属病院	○	14	30	15	7,791	1,087	29	2	2	実施		~20	-
東京	日本大学医学部付属練馬光が丘病院			6	5	1,853	0	0	1	1	実施		-	-
東京	東京都立大塚病院		0	6	8	2,827	0	0	0		実施		-	-
東京	順天堂大学医学部附属練馬病院			10	8	4,640	200	7	3	2	実施		20~	-
東京	財団法人東京都保健医療公社豊島病院		0	6	1	2,663	0	29	0	0	-		-	-
東京	東京北社会保険病院		0	4	6	3,984	36	3	1	1	-		-	-
東京	医療法人社団成和会 西新井病院		0	2	2	1,464	10	0	1	1	-		-	-
東京	博慈会記念総合病院		0	3	3	2,611	0	0	0	0	実施		-	-

都道府県名	病院名	救命救急センター	DMA T子 ム数	ICU病 床数	手術室	年間受 入れ救 急車数	三次 救急患 者	救急科 医師数	多発外 傷患者	広範囲 熱傷患 者	多数傷 病者受 入れ訓 練	除染設備	個人防護 具	NBC災 害訓練
東京	東京慈恵会医科大学付属青戸病院		0	0	6	2,274		2	2	0	実施		-	-
東京	東部地域病院			6	4	3,041	0	0	0	0	-		~20	-
東京	東京女子医科大学東医療センター	○	4	37	8	4,148	1,195	13	2	2	実施		-	-
東京	医療法人社団順江会 江東病院				3	1,825		3	1	1	実施		-	-
東京	東京都立墨東病院	○	3	8	10	6,247	2,337	20	20		実施	○	20~	-
東京	社会福祉法人あそか会あそか病院			0	3	815	0	0	0	0	-		-	-
東京	医療法人社団 誠和会 白鬚橋病院		8	1	2	5,997	88	40	3	0	実施		~20	実施
東京	順天堂大学江東高齢者医療センター			0	4	1,474		0	0	0	-		-	-
東京	財団法人癌研究会 有明病院		0	0	14	429	?	1	1	0	実施		-	実施
東京	東京臨海病院			10	8	2,634	不明	2	1	0	-	○	20~	-
東京	社会福祉法人仁生社 江戸川病院		0	11	6	3,894		0	0	0	-		-	-
東京	23区小計								61	31				
東京	青梅市立総合病院	○	2	6	9	2,762	877	5	2	1	-		20~	-
東京	公立阿伎留医療センター		0	0	5	1,396	不明	2	1	0	-		-	-
東京	公立福生病院		0	0	6	1,535		0	0	0	-		-	-
東京	東京医科大学八王子医療センター	○	5	10	10	4,203	1,031	11	2	1	-	○	~20	-
東京	東海大学八王子病院		1	16	16	3,618	313	0	0	0	-		-	-
東京	日本医科大学多摩永山病院	○		401	6	2,046	492	10	3	3	実施	○	20~	実施
東京	多摩南部地域病院		0	6	3	1,620	0	0	0	0	-		-	-
東京	稲城市立病院		1	0	5	1,051	0	1	0	0	-		-	-
東京	町田市立病院		0	6	8	4,526	40		1	0	実施		-	-
東京	国立病院機構 災害医療センター	○	1	4	8	5,886	1,905	16	1	1	実施	○	20~	実施
東京	東大和病院		0	6	4	4,720	286	0	2	0	-		-	-
東京	武蔵野赤十字病院	○	2	8	9	7,244	1,485	10	3	3	実施	○	~20	-
東京	東京都立府中病院	○	2	10	10	9,223	2	7	1	1	実施		~20	-
東京	杏林大学医学部付属病院	○	5	46	16	6,056	1,835	23	3	2	実施	○	20~	-
東京	東京慈恵会医科大学附属第三病院		0	6	10	3,505		2	?	0	実施		-	-
東京	公立昭和病院	○	1	6	9	6,555	不明	10	0	0	-	○	-	-
東京	特別医療法人社団 時正会 佐々総合病		0		3	1,621		1	1	0	-		-	-
東京	都立清瀬小児病院		0	6	4	1,190	0	0	0	0	-		-	-
東京	多摩北部医療センター		0	8	4	2,037	0	0	0	1	-	○	20~	-
東京	多摩小計								21	12				
東京	東京都合計								82	43				

都道府県名	病院名	救命救急センター	DMA T子一 ム数	ICU病 床数	手術室	年間受 入れ救 急車数	三次 救急患 者	救急科 医師数	多発外 傷患者	広範囲 熱傷患 者	多 数傷 病者 受 入れ 訓 練	除染設備	個人防護 具	NBC災 害訓練
静岡	順天堂大学医学部附属静岡病院	○	2	16	8	5,448	-	2	0	0	実施	○	-	-
静岡	国立病院機構 静岡医療センター		2	10	7	2,318	459	0	2	0	実施		~20	-
静岡	三島社会保険病院			0	3	1,546	154	0	1	0	実施		-	-
静岡	沼津市立病院	○	2	4	10	2,993	534	1	1	1	実施		-	-
静岡	富士市立中央病院		0	6	9	1,345		2	2	0	実施		-	-
静岡	富士宮市立病院		0	0	5	3,133	28	0	0	0	実施		-	-
静岡	静岡市立清水病院		0	0	10	3,088	-	1	1	0	実施		-	-
静岡	静岡県立病院機構 静岡県立総合病院		3	14	12	3,645	-	0	3	0	実施		-	-
静岡	静岡赤十字病院	○	0	7	8	4,685	832	10	2	0	実施	○	~20	実施
静岡	静岡済生会総合病院	○	2	33	8	3,763	-	3	2	2	実施		~20	-
静岡	焼津市立総合病院	○	0	0	8	3,825	654	0	1	0	実施		-	-
静岡	藤枝市立総合病院		0	13	8	3,933	-	0	1	0	実施		20~	-
静岡	市立島田市立市民病院	○	0	10	9	3,505		1	3	1	実施		~20	-
静岡	掛川市立総合病院		0	0	7	3,002	124	0	2	0	実施		-	-
静岡	袋井市立袋井市民病院		0	8	7	1,923	137	0	1	1	実施		20~	-
静岡	磐田市立総合病院	○	0	6	7	4,972	71	2	2	2	実施		-	-
静岡	浜松医科大学医学部附属病院		1	9	10	2,193	434	7	1	1	-		~20	-
静岡	県西部浜松医療センター	○	2	20	10	5,100	1,143	3	2	0	-	○	~20	-
静岡	総合病院聖隷三方原病院	○	2	26	9	5,038	723	8	1	1	実施		~20	-

神奈川県内病院ヘリポート(横浜市を除く)

病院名	住所	場所
東海大学医学部付属病院	神奈川県伊勢原市下糺屋143	病院敷地内地上
三浦市立病院	神奈川県三浦市岬陽町4-33	病院敷地内地上
神奈川県立足柄上病院	神奈川県足柄上郡松田町松田惣領866-1	病院屋上
茅ヶ崎市立病院	神奈川県茅ヶ崎市本村5-15-1	病院屋上
川崎市立多摩病院	神奈川県横浜市中区新山下3-12-1	病院屋上
川崎市立川崎病院	神奈川県川崎市川崎区新川通12-1	病院屋上
日本医科大学武蔵小杉病院	神奈川県川崎市中原区小杉町1	病院敷地内地上
関東労災病院	神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1	病院屋上
湘南鎌倉病院屋上	神奈川県鎌倉市岡本字外耕地1370-1	病院屋上
北里大学病院	神奈川県相模原市南区北里2-15	病院敷地内地上

東京都内病院ヘリポート

病院名	住所	場所
順天堂大学医学部附属順天堂医院	文京区本郷3-1-3	病院屋上
東京大学医学部附属病院	文京区本郷7-3-1	病院屋上
東京医科歯科大学医学部附属病院	文京区湯島1-5-45	病院屋上
東京都立墨東病院	墨田区江東橋4-23-15	病院屋上
東京医科大学八王子医療センター	八王子市館町1163	病院屋上
独立行政法人国立病院機構災害医療センター	立川市緑町3256	病院屋上
東海大学医学部附属八王子病院	東京都八王子市石川町1838	病院屋上
武蔵野赤十字病院	武蔵野市境南町1-26-1	病院屋上

※東京ヘリポート、調布飛行場、立川飛行場の活用も可能

千葉県内病院ヘリポート

病院名	住所	場所
千葉県救急医療センター	千葉市美浜区磯辺3丁目32-1	病院外(花見川処理場)地上
千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区玄鼻1-8-1	病院屋上
東京歯科大学市川総合病院	市川市菅野5-11-13	病院屋上
成田赤十字病院	成田市飯田町90-1	病院屋上
日本医科大学千葉北総病院	印西市鎌苅1715	病院敷地内地上
総合病院国保旭中央病院	旭市イの1326	病院敷地内地上
安房地域医療センター	館山市山本1155	病院敷地内地上
亀田総合病院	鴨川市東町929	病院敷地内地上
君津中央病院	木更津市桜井1010	病院敷地内地上
千葉県循環器病センター	市原市鶴舞575	病院敷地内地上
帝京大学ちば総合医療センター	市原市姉崎3426-3	病院敷地内駐車場屋上

静岡県内(東部)病院ヘリポート

病院名	住所	場所
順天堂大学医学部附属静岡病院	伊豆の国市長岡1129番地	病院屋上
沼津市立病院	沼津市東椎路字春ノ木550	病院敷地内駐車場屋上
静岡県立総合病院	静岡市葵区北安東4丁目27番1号	病院屋上
静岡県立こども病院	静岡市葵区漆山860	病院屋上
静岡済生会病院	静岡市駿河区小鹿1丁目1番1号	病院屋上
フジ虎ノ門病院	御殿場市川島田字中原1067番1号	病院敷地内地上

DMAT
APEC 対応マニュアル

資料4
横浜市内災害医療体制

横浜市内の災害拠点病院の災害対応について

	会場 近隣	救命救 急セン ター	DMAT チーム 数	ICU 病床 数	手術 室	年間受入 れ救急車 数	三次 救急患者	救急科 医師数	災害後 1時間	多発外 傷患者	広範傷 害患者	多数傷 病者受 入れ訓 練	へり ポ一 ト	除染 設備	個人防 護具	NBC災 害訓練
1	昭和大学藤が丘病院	○	0	12	10	3466	1231	12	2	2	0	実施	△	○	2	10/25
2	横浜労災病院		2	10	11	8000	90	18	2	1	1	実施	○	◎	18	10/25
3	昭和大学横浜市北部病院		0	14	9	2957	0	5	1	1	0	実施			-	-
4	済生会横浜市東部病院	○	1	10	10	6454	968	12	5	2	2	実施	△	◎	5	11/5
5	聖マリアンナ医科大学横浜市 西部病院	○	0	10	6	1906	775	10	3	2	0	実施	△	◎	~20	-
6	けいゆう病院	○	0	6	7	3147	0	1	1	0	0	実施	×	◎	-	-
7	横浜市立市民病院	○	0	10	9	7358	493	4	2	1	0	-	△	○	6	実施
8	国立病院機構横浜医療セン ター	○	0	10	5	4698	484	8	3	0	0	-	×		-	-
9	横浜市立大学附属市民総合医 療センター	○	2	18	12	3658	1483	22	2	2	2	実施	◎	◎	25	実施
10	済生会横浜市南部病院		0	8	6	5265	0	0	0	1	1	実施			-	-
11	横浜市立大学附属病院		0	8	12	2172	不明	8	2	1	0	-			20着~	-
12	横浜南共済病院		0	6	7	2750	425	0	1	1	0	-			-	-
13	横浜市立みなと赤十字病院	○	1	16	11	9580	913	9	4	2	1	実施	◎	◎	30	11/2

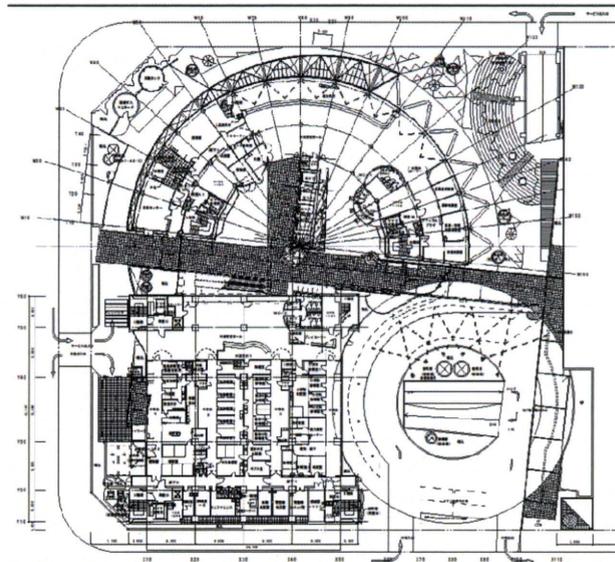
◎:事前立ち上げ

◎:病院内

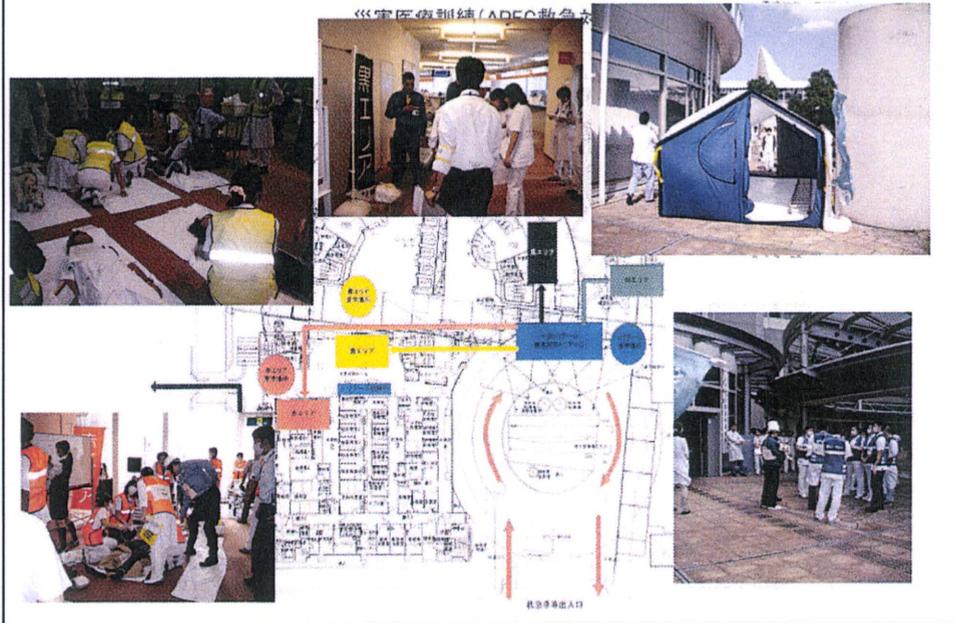
○:訓練使用あり

けいゆう病院

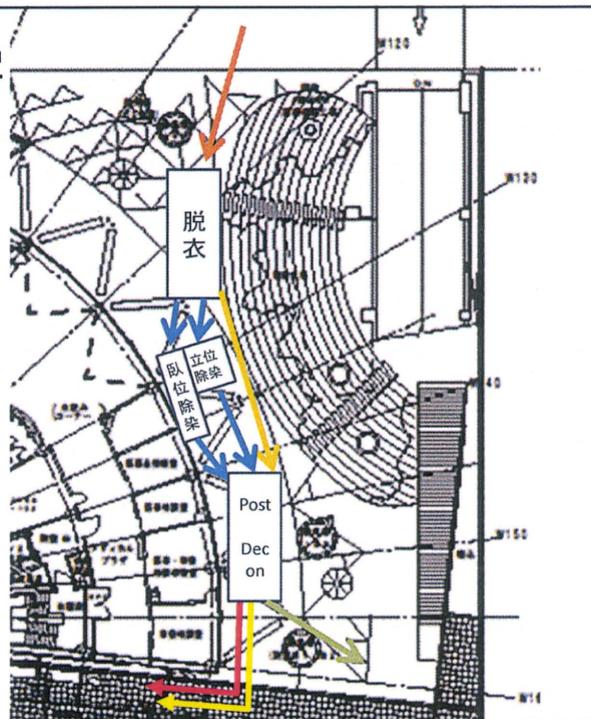
病院1階のレイアウト

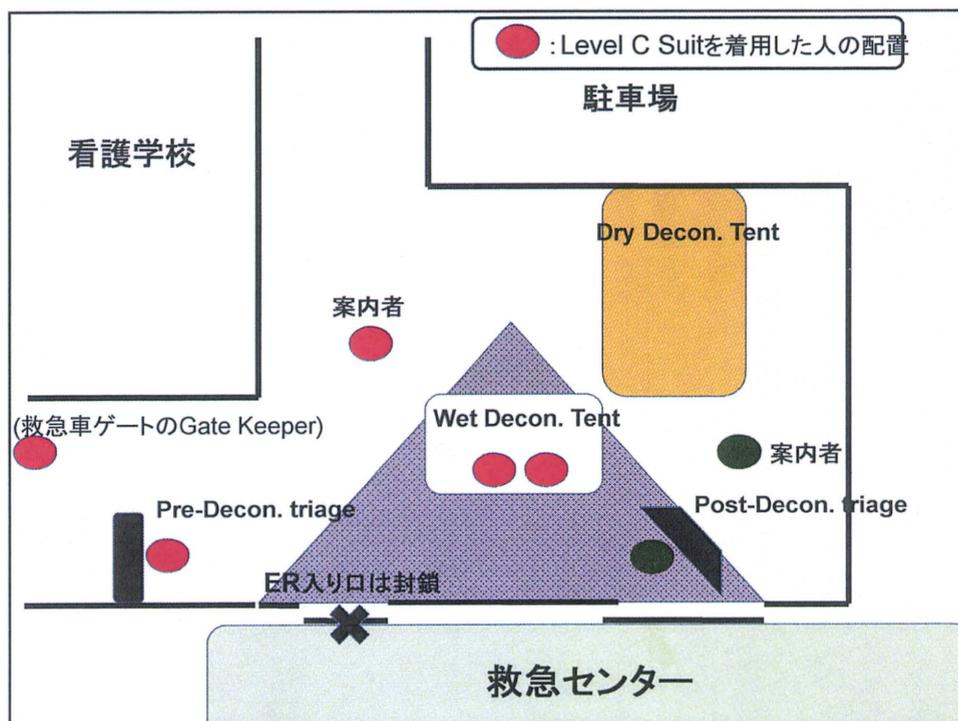
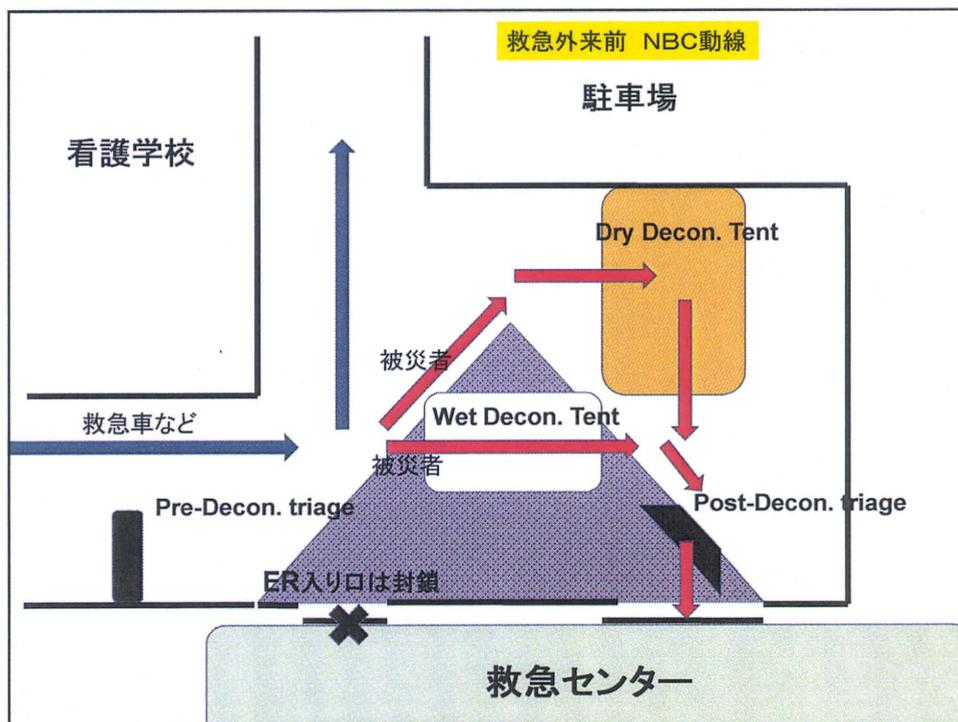


多数傷病者受け入れ動線



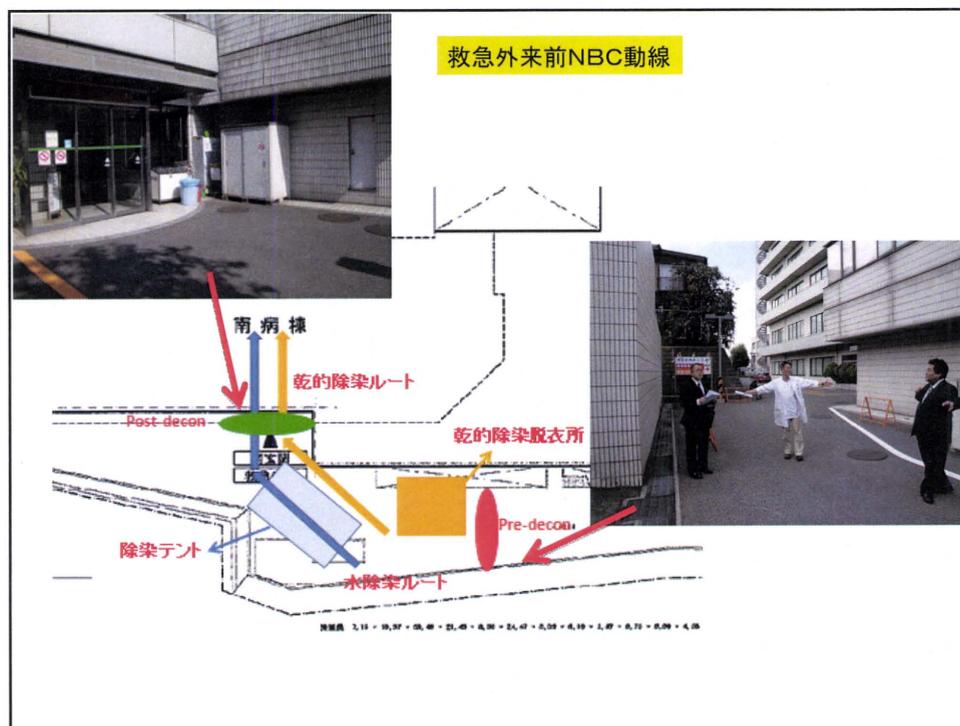
NBCテロ災害時の患者受け入れ動線





横浜市立市民病院





横浜市立みなと赤十字病院

救急外来前NBC動線

